

作業受託方式による雇用労働力支援

—(株)菜果野アグリと連携したシートマルチ被覆の雇用試行—

活 動 情 報

第 9 号

令和元年7月

果樹花き畜産課 果樹花き係

TEL 0944-62-4191

FAX 0944-63-4643

e-mail:nanchiku-dlc@pref.fukuoka.lg.jp

普及センターでは、JA みなみ筑後管内の各関係機関からなる雇用ワーキンググループ会議で管内園芸産地の農繁期における雇用労働力確保を検討しています。その中で、広域で農作業受託を手がけている(株)菜果野アグリと連携し、雇用の試行を行うことにしました。その先駆けとして、柑橘部会連携のもと、7月10日に当管内のミカン園地において、(株)菜果野アグリ of 雇用を活用したシートマルチ被覆作業を行いました。

当日は、3名の雇用作業者で、予定していた30aのシートマルチ被覆を1日で終わりました。事前に(株)菜果野アグリとも協議を重ね、暑さと日射は危険ということで、曇りの日を選んで早朝より作業しました。生産者は「費用が高いため活用場面は考えるが、若くて体力があって作業慣れしていて態度もよい」と高評価でした。被雇用者は「マルチ被覆は初めての作業で、園地の登り降りが大変だったが、作業自体は楽しく、また依頼があれば呼んでほしい」という意見でした。

次回は雇用の要望の多い収穫作業での試行を計画しています。普及センターでは、各関係者と連携しながら、作業ごとの費用対効果も検証しつつ、雇用労働力確保の支援に努めていきます。



生産者より作業内容の説明



シートマルチ被覆作業の様子
